

高等学校 令和7年度（2学年用） 教科

外国語（英語） 科目 英語コミュニケーションⅡ

教 科： 外国語（英語）

科 目： 英語コミュニケーションⅡ

単位数： 4 単位

対象学年組：第 2 学年 A 組～ F 組

教科担当者：（A組：白濱）

（B組：栗原）

（C組：池田）

（D組：栗原）

（E組：白濱）

（F組：池田）

使用教科書：（BLUE MARBLE English CommunicationⅡ 数研出版

）

教科 外国語（英語）

の目標：

【知識・技能】

外国語の音声・語彙・表現・文法・言語の働き等の理解を深め、これらの知識を用いて読む、聞く、話す、書くことによる実際のコミュニケーション場面において目的や場面、状況に応じて適切に活用できる知識・技能を身につける。

【思考・判断・表現】

コミュニケーションを行う目的・場面・状況などに応じて、日常的话题や社会的話題について外国語で情報・考えなどの概要や要点、詳細、話し手や書き手の意図等を確に理解し、これらを活用して適切に表現しあったりする力を身につける。

【主体的に学習に取り組む態度】

外国語の背景にある文化に対して理解を深め、聞き手、読み手、話し手、書き手に配慮しながら、主体的・自律的に外国語を用いてコミュニケーションを図ろうとする態度を養う。

科目 英語コミュニケーションⅡ

の目標：

【知識・技能】	【思考・判断・表現】	【主体的に学習に取り組む態度】
・外国語の4技能5領域について、実際のコミュニケーションにおいて活用できる知識・技能を身に付けることができる。 ・外国語の学習を通して、言語の働きや役割などを理解することができる。	・場所・目的・状況などに応じて、日常的・社会的な話題について、情報や考えなどを外国語で的確に理解したり適切に伝え合ったりすることができる。	・他者を尊重し、聞き手・読み手・話し手・書き手に配慮しつつ、外国語で聞いたり、読んだりしたことを活用し、自分の意見や考えなどを話したり書いたりして表現しようとしている。

	単元の具体的な指導目標	指導項目・内容	領域				評価規準	知	思	態	配 当 時 数
			聞	読	話 〔 読 〕	話 〔 書 〕					
1 学 期	Lesson 1 Leadership in Modern Times 【知識・技能】 ・現代社会において求められるリーダーシップについて、学習した語句や文法事項を用いて、自分の意見を話したり書いたりすることができる。 【思考・判断・表現】 ・本文の内容を自分のことばで簡潔に伝えることができる。また、本文に関連したテーマの英文を聞いて、意見をやり取りすることができる。 【主体的に学習に取り組む態度】 ・本文で扱った発音、読解スキル、文法を理解し、それを用いて正しく英文を表現できる。	<指導事項> ・現代社会において求められるリーダーシップについて ・強調構文/倒置/省略/無生物主語構文 <教材> ・教科書 ・教科書準拠ナビゲーションノート ・教科書準拠ワークブック ・英単語ターゲット1900 ・Hyper Listening ・オンライン英会話 ・一人1台端末の活用 等	○	○	○	○	【知識・技能】 ・新出語やKey Phrases, Key Languageの言語材料、本文の論理展開の理解を基に、現代社会において求められるリーダーシップや、AIが取って代わることでできない技能について書かれた文章を読み取る技能を身に付けている。 【思考・判断・表現】 ・各Part 本文の内容（現代社会において求められるリーダーシップ）について、学習した語句や文法事項を用いて、自分の意見を話したり、書いたりしている。 【主体的に学習に取り組む態度】 ・現代社会において求められるリーダーシップについて、理解を深めるために、各Part本文の内容を読み取り、概要や要点を把握しようとしている。 ・各Part 本文の内容（現代社会において求められるリーダーシップ）について、学習した語句や文法事項を用いて、自分の意見を話したり、書いたりしようとしている。	○	○	○	15
	Lesson 2 The Diversity of Traditional Houses 【知識・技能】 ・各地の伝統的な住居の特徴と、現代におけるその価値について、学習した語句や文法事項を用いて、自分の意見を話したり書いたりことができる。 【思考・判断・表現】 ・本文の内容を自分のことばで簡潔に伝えることができる。また、本文に関連したテーマの英文を聞いて、意見をやり取りすることができる。 【主体的に学習に取り組む態度】 ・本文で扱った発音、読解スキル、文法を理解し、それを用いて正しく英文を表現できる。	<指導事項> ・各地の伝統的な住居の特徴と、現代におけるその価値について ・助動詞＋have＋過去分詞/進行形の受動態/完了形の受動態 <教材> ・教科書 ・教科書準拠ナビゲーションノート ・教科書準拠ワークブック ・英単語ターゲット1900 ・Hyper Listening ・オンライン英会話 ・一人1台端末の活用 等	○	○	○	○	【知識・技能】 ・新出語やKey Phrases, Key Languageの言語材料、本文の論理展開の理解を基に、各地の伝統的な住居の特徴と、現代におけるその価値について書かれた文章を読み取る技能を身に付けている。 【思考・判断・表現】 ・各Part 本文の内容（各地の伝統的な住居の特徴と、現代におけるその価値）について、学習した語句や文法事項を用いて、自分の意見を話したり、書いたりしている。 【主体的に学習に取り組む態度】 ・各地の伝統的な住居の特徴と、現代におけるその価値について、理解を深めるために、各Part本文の内容を読み取り、概要や要点を把握しようとしている。 ・各Part 本文の内容（各地の伝統的な住居の特徴と、現代におけるその価値）について、学習した語句や文法事項を用いて、自分の意見を話したり、書いたりしようとしている。	○	○	○	15
	定期考査							○	○		1
	Lesson 3 Improving Society with Avatar Robots 【知識・技能】 ・日本の食品ロスの現状と、その解決策について、学習した語句や文法事項を用いて、自分の意見を話したり書いたりすることができる。 【思考・判断・表現】 ・本文の内容を自分のことばで簡潔に伝えることができる。また、本文に関連したテーマの英文を聞いて、意見をやり取りすることができる。 【主体的に学習に取り組む態度】 ・本文で扱った発音、読解スキル、文法を理解し、それを用いて正しく英文を表現できる。	<指導事項> ・日本の食品ロスの現状と、その解決策について ・助動詞＋have＋過去分詞/進行形の受動態/完了形の受動態 <教材> ・教科書 ・教科書準拠ナビゲーションノート ・教科書準拠ワークブック ・英単語ターゲット1900 ・Hyper Listening ・オンライン英会話 ・一人1台端末の活用 等	○	○	○	○	【知識・技能】 ・新出語やKey Phrases, Key Languageの言語材料、本文の論理展開の理解を基に、日本の食品ロスの現状と、その解決策について書かれた文章を読み取る技能を身に付けている。 【思考・判断・表現】 ・各Part 本文の内容（日本の食品ロスの現状と、その解決策）について、学習した語句や文法事項を用いて、自分の意見を話したり、書いたりしている。 【主体的に学習に取り組む態度】 ・日本の食品ロスの現状と、その解決策について、理解を深めるために、各Part本文の内容を読み取り、概要や要点を把握しようとしている。 ・各Part 本文の内容（日本の食品ロスの現状と、その解決策）について、学習した語句や文法事項を用いて、自分の意見を話したり、書いたりしようとしている。	○	○	○	15
	Lesson 4 Approaches to Food Waste 【知識・技能】 ・日本の食品ロスの現状と、その解決策について、学習した語句や文法事項を用いて、自分の意見を話したり書いたりすることができる。	<指導事項> ・日本の食品ロスの現状と、その解決策について ・完了不定詞/完了動名詞/be to do/独立不定詞 <教材>					【知識・技能】 ・新出語やKey Phrases, Key Languageの言語材料、本文の論理展開の理解を基に、日本の食品ロスの現状と、その解決策について書かれた文章を読み取る技能を身に付けている。				

2 学 期	り書いたりことができる。 【思考・判断・表現】 ・本文の内容を自分のことばで簡潔に伝えることができる。また、本文に関連したテーマの英文を聞いて、意見をやり取りすることができる。 【主体的に学習に取り組む態度】 ・本文で扱った発音、読解スキル、文法を理解し、それを用いて正しく英文を表現できる。	・教科書 ・教科書準拠ナビゲーションノート ・教科書準拠ワークブック ・英単語ターゲット1900 ・Hyper Listening ・オンライン英会話 ・一人1台端末の活用 等	○	○	○	○	【思考・判断・表現】 ・各Part 本文の内容（日本の食品ロスの現状と、その解決策）について、学習した語句や文法事項を用いて、自分の意見を話したり、書いたりしている。 【主体的に学習に取り組む態度】 ・日本の食品ロスの現状と、その解決策について、理解を深めるために、各Part 本文の内容を読み取り、概要や要点を把握しようとしている。 ・各Part 本文の内容（日本の食品ロスの現状と、その解決策）について、学習した語句や文法事項を用いて、自分の意見	○	○	○	15
	定期考査							○	○		1
	Lesson 5 Animals as Indispensable Partners 【知識・技能】 ・私たちのより良い暮らしと社会をサポートしてくれる動物について、学習した語句や文法事項を用いて、自分の意見を話したり書いたりすることができる。 【思考・判断・表現】 ・本文の内容を自分のことばで簡潔に伝えることができる。また、本文に関連したテーマの英文を聞いて、意見をやり取りすることができる。 【主体的に学習に取り組む態度】 ・本文で扱った発音、読解スキル、文法を理解し、それを用いて正しく英文を表現できる。	<指導事項> ・私たちのより良い暮らしと社会をサポートしてくれる動物について ・分詞が補語になる用法/分詞構文 <教材> ・教科書 ・教科書準拠ナビゲーションノート ・教科書準拠ワークブック ・英単語ターゲット1900 ・Hyper Listening ・オンライン英会話 ・一人1台端末の活用 等	○	○	○	○	【知識・技能】 ・新出語やKey Phrases, Key Languageの言語材料、本文の論理展開の理解を基に、私たちのより良い暮らしと社会をサポートしてくれる動物について書かれた文章を読み取る技能を身に付けている。 【思考・判断・表現】 ・各Part 本文の内容（私たちのより良い暮らしと社会をサポートしてくれる動物）について、学習した語句や文法事項を用いて、自分の意見を話したり、書いたりしている。 【主体的に学習に取り組む態度】 ・私たちのより良い暮らしと社会をサポートしてくれる動物について、理解を深めるために、各Part本文の内容を読み取り、概要や要点を把握しようとしている。 ・各Part 本文の内容（私たちのより良い暮らしと社会をサポートしてくれる動物）について、学習した語句や文法事項				15
	Lesson 6 An Irish Poet on a Mission 【知識・技能】 ・日本の古典文学の魅力とピーター・マクミランの使命について、学習した語句や文法事項を用いて、自分の意見を話したり書いたりすることができる。 【思考・判断・表現】 ・本文の内容を自分のことばで簡潔に伝えることができる。また、本文に関連したテーマの英文を聞いて、意見をやり取りすることができる。 【主体的に学習に取り組む態度】 ・本文で扱った発音、読解スキル、文法を理解し、それを用いて正しく英文を表現できる。	<指導事項> ・日本の古典文学の魅力とピーター・マクミランの使命について ・however ～ S+V/whatever ～S+V <教材> ・教科書 ・教科書準拠ナビゲーションノート ・教科書準拠ワークブック ・英単語ターゲット1900 ・Hyper Listening ・オンライン英会話 ・一人1台端末の活用 等	○	○	○	○	【知識・技能】 ・新出語やKey Phrases, Key Languageの言語材料、本文の論理展開の理解を基に、日本の古典文学の魅力とピーター・マクミランの使命について書かれた文章を読み取る技能を身に付けている。 【思考・判断・表現】 ・各Part 本文の内容（日本の古典文学の魅力とピーター・マクミランの使命）について、学習した語句や文法事項を用いて、自分の意見を話したり、書いたりしている。 【主体的に学習に取り組む態度】 ・日本の古典文学の魅力とピーター・マクミランの使命について、理解を深めるために、各Part本文の内容を読み取り、概要や要点を把握しようとしている。 ・各Part 本文の内容（日本の古典文学の魅力とピーター・マクミランの使命）について、学習した語句や文法事項を用いて、自分の意見を話したり、書いたりし				15
	定期考査							○	○		1
	Lesson 8 The Diminutive Giant Who Fought for Refugee 【知識・技能】 ・緒方貞子が行った人道支援活動について、学習した語句や文法事項を用いて、自分の意見を話したり書いたりすることができる。 【思考・判断・表現】 ・本文の内容を自分のことばで簡潔に伝えることができる。また、本文に関連したテーマの英文を聞いて、意見をやり取りすることができる。 【主体的に学習に取り組む態度】 ・本文で扱った発音、読解スキル、文法を理解し、それを用いて正しく英文を表現できる。	<指導事項> ・緒方貞子が行った人道支援活動について ・仮定法現在 <教材> ・教科書 ・教科書準拠ナビゲーションノート ・教科書準拠ワークブック ・英単語ターゲット1900 ・Hyper Listening ・オンライン英会話 ・一人1台端末の活用 等	○	○	○	○	【知識・技能】 ・新出語やKey Phrases, Key Languageの言語材料、本文の論理展開の理解を基に、緒方貞子が行った人道支援活動について書かれた文章を読み取る技能を身に付けている。 【思考・判断・表現】 ・各Part 本文の内容（緒方貞子が行った人道支援活動）について、学習した語句や文法事項を用いて、自分の意見を話したり、書いたりしている。 【主体的に学習に取り組む態度】 ・緒方貞子が行った人道支援活動について、理解を深めるために、各Part本文の内容を読み取り、概要や要点を把握しようとしている。 ・各Part 本文の内容（緒方貞子が行った人道支援活動）について、学習した語句や文法事項を用いて、自分の意見を話したり、書いたりしようとしている。				15
	Lesson 10 Keys to Finding Happiness 【知識・技能】 ・自分で幸せを切り開くためのコツについて、学習した語句や文法事項を用いて、自分の意見を話したり書いたりすることができる。 【思考・判断・表現】 ・本文の内容を自分のことばで簡潔に伝えることができる。また、本文に関連したテーマの英文を聞いて、意見をやり取りすることができる。 【主体的に学習に取り組む態度】 ・本文で扱った発音、読解スキル、文法を理解し、それを用いて正しく英文を表現できる。	<指導事項> ・自分で幸せを切り開くためのコツについて ・仮定法現在/比較/省略/部分否定 <教材> ・教科書 ・教科書準拠ナビゲーションノート ・教科書準拠ワークブック ・英単語ターゲット1900 ・Hyper Listening ・オンライン英会話 ・一人1台端末の活用 等	○	○	○	○	【知識・技能】 ・新出語やKey Phrases, Key Languageの言語材料、本文の論理展開の理解を基に、自分で幸せを切り開くためのコツについて書かれた文章を読み取る技能を身に付けている。 【思考・判断・表現】 ・各Part 本文の内容（自分で幸せを切り開くためのコツ）について、学習した語句や文法事項を用いて、自分の意見を話したり、書いたりしている。 【主体的に学習に取り組む態度】 ・自分で幸せを切り開くためのコツについて、理解を深めるために、各Part本文の内容を読み取り、概要や要点を把握しようとしている。 ・各Part 本文の内容（自分で幸せを切り開くためのコツ）について、学習した語句や文法事項を用いて、自分の意見を話したり、書いたりしようとしている。				15
	定期考査							○	○		1

3 学 期	Student-Teaching Project 【知識・技能】 ・洋書の各Chapterの内容を読み取り、概要や要点を把握し、かつそれらをクラスでわかりやすく教えることができる。 ・他生徒の行う授業から、洋書の各Chapterの内容を読み取り、概要や要点を把握することができる。 【思考・判断・表現】 ・グループ内で学習した語句や表現を用いて、クラス内で意見を交換したり、書いたりする場を効果的に設定することができる。 ・他生徒の行う授業から、学習した語句や表現を用いて、クラス内で自分の意見を話したり書いたりすることができる。 【主体的に学習に取り組む態度】 ・グループ内で協力し、かつ自発性を持って授業を効果的に作り上げることができる。 ・本の内容およびテーマについて、他生徒との意見交換などを通して自分の考えを論理性に注意して、話したり書いたりすることができる。	・指導項目： 「洋書を用いてグループ内で読み取ったものを基に、効果的にクラスで授業を行う（使用言語は英語）」 「他生徒の行う授業に積極的に参加し、クラス内の意見交換などを通して内容理解を深める。」 ・言語材料は1,2年次に学習した復習的な項目であるため定着復習する。 ・使用教材:洋書“A Little Prince” ※一人1台端末を活用した4技能を育成する授業を行う。	○	○	○	○	○	【知識・技能】 ・洋書の各Chapterの内容を読み取り、概要や要点を把握している。またはそれらをクラスでわかりやすく教えている。 【思考・判断・表現】 ・グループ内で学習した語句や表現を用いて、クラス内で意見を交換したり、書いたりしている。 【主体的に学習に取り組む態度】 ・グループ内で協力し、かつ自発性を持って授業を効果的に作り上げている。 ・本の内容およびテーマについて、他生徒との意見交換などを通して自分の考えを論理性に注意して、話したり書いたりしている。					31
	定期考査									○	○	1	
													合計 156